

# 工事かわら版

## 浜松医療センター新病院整備工事

Vol.1

令和3年4月号

### ●工事状況

基礎とは、人と言うと「足」つまり「体（建物）」を支えるための大切な足固めとなります。

現在、その足固めの為の工事が行われており、エリア分けされた範囲ごとに①土の締固め②砕石の敷き込③コンクリートの打設（レベルコンクリート）が順次行われています。

この基礎工事のそれぞれの工程で、レベル・コンクリート厚・仕上高さ等を確実に管理していくことが建物全体を支える上で重要な工事となっています。

### 定点写真



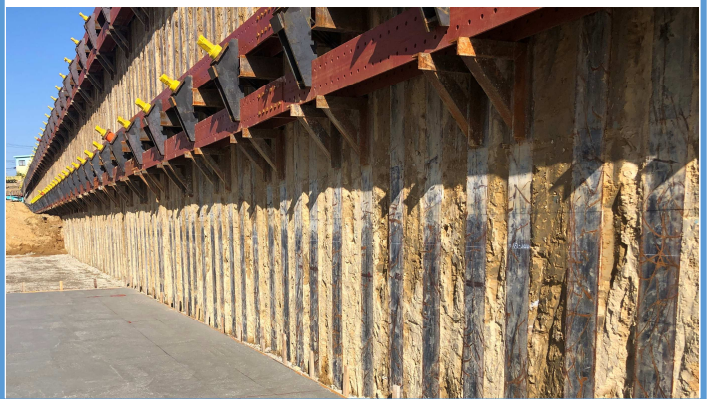
### ●壁の向こうは・・・？（工事紹介）

3月に立体駐車場が竣工し、新病棟の本体工事が本格的に着工しました。今回は、本工事でも特有の山留工事を紹介します。

使用している工法は**SCCW(Steel & Concrete Composite Wall)工法**というもので、仮設として利用するSM材を、本体構造物として有効利用し、環境負荷の軽減や耐震性能向上等、多くのメリットがあります。

本体躯体工事には、上記のように清水建設(株)が技術開発した特有の工法を使用していますので、今後も紹介させて戴きます！

### SCCW工法



### ●工程

工程	令和3年度	
	4月	5月
基礎工事	基礎 ~ 免震基礎・免震外壁 ~ 埋め戻し (11.5)	
山留工事	SMW → アースアンカー (6.0)	
免震層・基礎 マットスラブ・ピット	基礎・マットスラブ・ピット工事	免震基礎・免震外壁工事
設備工事	電力接地打設・避雷針接地極打設 設備外構先行工事（井戸・各種引込等）	
第2駐車場エリア	外構表層、水路、植栽等撤去、基礎掘削	

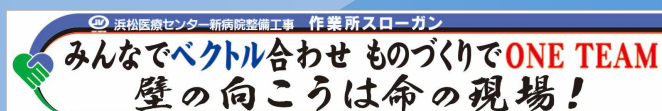
### ●コラム 《ドローンで現場を撮影！》

実は先に掲載している定点写真はドローンで撮影したものです。建設現場では近年ドローンを有効活用する動きが活発です。ドローンでできることは何でしょうか？空撮以外にも、測量、動画配信、各種点検、物資輸送、農薬散布等、様々な用途があります。当作業所でも、空撮以外にもドローンを活用できないか考えていこうと思います。

ただし、最も重要なものは安全飛行です。当作業所では、大手メーカーのライセンスを所持した操縦者のみが、国土交通省への申請を介して飛行を行っています。皆様にご迷惑をおかけしないよう細心の注意を払って飛行を行っています。



安全飛行で撮影します。



工事かわら版を毎月発行します。次回は5月下旬です。  
発行：清水・須山・中村組特定建設工事共同企業体  
工事のお問い合わせはこちらまで TEL:053-488-5602